

令和7年度 事業報告

「やすらぎと生きがいのあるみんなで創る共生社会のまちづくり」という理念のもと、行政および関係機関・団体等の協力を得ながら地域住民がともに支え合う仕組みづくりを推進してきました。

そのような中、地域福祉総合計画「第4次門川町地域福祉計画 第6次門川町社会福祉協議会地域福祉活動計画」の策定に向けて、地域住民や関係団体を対象にアンケート調査を実施し、地域の実情や課題の把握に努めました。

これにより、地域の声を反映した計画づくりの基盤が整い、門川町の地域福祉の方向性をより明確にすることができました。

さらに、災害への備えとして、地域住民と協働した防災・減災活動を推進しました。災害ボランティアセンターの運営訓練や防災講座の開催を通じて、地域の防災力向上に寄与し、災害時の支援体制の強化につなげました。

また、組織運営の面では地域福祉課に企画係を新設し、地域福祉課題の分析、事業企画、経営課題の検討を体系的に行う体制を整えました。これにより、事業運営の質の向上と組織としての戦略性が高まり、持続可能な運営基盤の強化につながりました。

一方、全国的な課題である介護・福祉人材不足は本会にも大きな影響を及ぼしており、処遇改善や働き方改革を通じた労働環境の改善に向けた取り組みを行い、学生への社会福祉協議会の就職情報提供など、次世代の人材確保に向けた準備を整えました。

協力をいただきました地域住民をはじめ行政や自治会、施設、団体等の皆様に心から感謝申し上げます。

以下、令和7年度の実施事業について報告いたします。

1. 活動推進状況 () 内は昨年度実績

1) 地域福祉事業の推進

(1) 門川町地域福祉活動計画の策定【自主事業】

第3次地域福祉総合計画策定に伴い第6次門川町社会福祉協議会地域福祉活動計画を策定しました。

・地域福祉総合計画策定委員会の参加及び説明

実施日	第1回目 令和8年2月17日（火） 第2回目 令和8年3月16日（月）
場所	門川町役場2階会議室
参加者	委員15名 事務局5名(内社協2名)
内容	地域福祉総合計画策定委員会（計画書の説明）

・アンケート調査の実施

地域福祉総合計画策定に伴うアンケート調査を行いました。（令和7年9月）

・地域福祉活動計画策定に伴う職員委員会の開催

地域福祉総合計画の策定に伴い職員委員会を開催しました。

(2) 地域の社会資源や福祉課題の整理と新たな事業の検討【自主事業】

①企画係による事業の実施【新規】

・会議の実施

実 施 日	内 容
令和7年 6月 6日(金)	事業説明、今後について
令和7年 6月23日(月)	事業説明(福祉推進委員事業) 今後の検討事項
令和7年 7月 2日(水)	社協基本要項2025、SNSの活用
令和7年 8月 6日(水)	アンケート調査、SNSの活用
令和7年 9月 3日(水)	アンケート調査、調査スケジュール、 SNSの活用
令和7年10月 1日(水)	アンケート報告、SNSの活用 視察研修(大分県)
令和7年11月 5日(水)	視察研修(大分県)、今後の活動
令和7年12月 4日(木)	視察研修(大分県)、令和8年度事業 SNSの活用
令和8年 1月 7日(水)	視察研修(高鍋町・都農町社協) SNSの活用
令和8年 2月 5日(木)	視察研修(高鍋町・都農町社協) 令和8年度事業、SNSの活用
令和8年 3月11日(水)	令和8年度事業

・アンケート調査の実施

職員を対象にアンケート調査を行い、課題等の整理を行いました。

・SNSの導入について

Instagram等のSNSの活用について検討しました。

実 施 日	1回目 令和7年11月10日(月) 2回目 令和7年12月 1日(月)
場 所	シーガイアコンベンションセンター
参 加 者	各1名
内 容	SNSによる情報発信(Instagram)研修

・研修

実施日	令和7年 8月28日(木)
場 所	延岡市総合文化センター
参加者	4名(内1名ICT・AIプロジェクトチーム)
内 容	みやざき介護テクノロジー展

・視察研修の実施

実施日	令和7年12月9日(火)
視 察 先	大分県豊後大野市清川町 旧清川診療所もみの木
参加者	7名(内企画係4名)
内 容	きよかわ町「支え愛の会」の活動について

実施日	令和8年1月28日(水)
視 察 先	社会福祉法人 高鍋町社会福祉協議会 社会福祉法人 都農町社会福祉協議会
参加者	企画係 5名
内 容	○高鍋町社会福祉協議会 テーマ型募金 認知症の取り組みについて TUTAYA たかなべ店様との活動 居住支援協議会について ○都農町社会福祉協議会 SUZUKI HOUSE の活動について 福祉学校の活動について

②重層的支援体制整備事業の推進

・研修への参加及び関係機関との連携

実施日	1回目 令和7年 9月16日(火) 2回目 令和7年10月31日(金)
場 所	1回目 シーガイアコンベンションセンター 2回目 日向市総合福祉センター
内 容	1回目 地域共生社会推進研修(包括的支援体制推進編) 1名参加 2回目 地域共生社会推進研修 地域福祉コーディネータースキルアップ研修 2名参加

実施日	令和7年12月8日(月)
場 所	オンライン
参加者	1名
内 容	孤立死防止連絡協議会

・関係機関との連携

実施日	令和7年 5月29日(木)、7月17日(木)、9月11日(木) 11月13日(木) 令和8年 1月15日(木)、3月12日(木)
場 所	門川町総合福祉センター
参加者	NPO 法人つながり、福祉課、社協等
内 容	個別ケースの情報共有、協議

(3) 地域での見守り交流活動支援

①地区福祉推進委員会活動の推進【自主事業・町補助事業】

※令和5年度から地区福祉推進委員長は地区会長または地区会長が推薦する者に変更しています。

- ・地区福祉推進委員長 41人(地区会長兼務32名)
- ・地区福祉推進委員 401人(推進委員長含む)

令和7年度に地区福祉推進委員規則の変更を行い、下記の点について実施しています。

- ・福祉推進委員の任期を1期2年に変更し、委嘱状を2年で交付
- ・身分証明書の発行

ア 地区福祉推進委員研修の実施

○地区福祉推進委員座談会の実施

実施日	令和7年6月29日(日)～9月19日(金)
場 所	地区公民館・集会所
参加者	312名(福祉推進委員298名、区役員等14名)
内 容	地区福祉推進委員会活動、アンケート結果報告 包括事業説明等

イ 地区福祉推進委員長会の開催

○新任地区福祉推進委員長会の開催

実施日	令和7年6月10日(火)
場 所	門川町総合福祉センター
参加者	8名(兼任5名、専任2名、地区会長1名)
内 容	社会福祉協議会事業、地区福祉推進委員会活動マニュアル等

○地区福祉推進委員長会の開催（年２回）

実施日	１回目：令和７年６月１０日（火） ２回目：令和７年９月２５日（木）
場所	門川町総合福祉センター
参加者	１回目：４６人（地区会長含む）、２回目：３７人
内容	１回目：説明 社会福祉協議会事業、地区福祉推進委員会活動 アンケート結果報告、地域包括支援センター事業等 ２回目：研修「高齢者に対する特殊詐欺被害防止」 説明 座談会報告、推進委員会活動アンケート、 年末年始助成事業、赤い羽根共同募金活動等

ウ 福祉推進大会の開催〔門川町社協主催〕

実施日	令和７年７月２７日（日）
場所	門川町総合文化会館
参加者	福祉推進委員、福祉施設・団体、ボランティア団体他 ２６７名
内容	開会行事、研修、説明、講演 演題「地域づくりは“聴く力”から ～生活を変え意欲を引き出す～」 講師 厚労省九州厚生局 地域包括ケアシステムアドバイザー 宮田 太一郎氏

エ 小地域見守り活動の充実

- ・安心カード登録者台帳更新 ※変更があった場合は随時更新
（ひとり暮らし高齢者、高齢者のみの世帯、その他気になる世帯等）

オ 活動費の助成

- ・地区福祉推進委員会活動費助成
３９地区 ７７４,０００円（４０地区 ７９２,０００円）
１地区あたり 福祉推進委員数 × ２,０００円
- ・地区自主活動支援 年３回以上の活動に対し年間３０,０００円助成
３８地区 １,１４０,０００円（３９地区 １,１７０,０００円）

ウォーキング大会、グラウンドゴルフ、世代間交流、季節の行事（花見・七夕祭り・ひな祭り・夏祭り・クリスマス会）

- ・年末年始事業助成
３０地区 ２９６,８４０円（３３地区 ３２７,９９８円）

高齢者宅への訪問（ケーキ・お菓子・お弁当配布、物品）、世代間交流、新年会、柳もちづくり等

カ 福祉バス運行事業【町補助事業】

福祉バス運行を実施し、高齢者の生きがいづくり及び地区福祉推進活動支援を行いました。

運行種別		回数（回）	利用者（人）
行先	県内	8（12）	155（233）
	県外	13（10）	243（226）
合 計		21（22）	398（459）

キ 広報啓発活動

福祉推進委員活動の紹介

社協だより 令和7年7月号、8月号、10月号

ク 防災（福祉・医療）ワーキンググループへの参加【新規】

避難行動要支援者の名簿作成について福祉推進委員会担当として、会議に参加し福祉推進委員との連携のあり方について協議しました。

実施日	令和8年1月16日（金）、2月19日（木）、3月18日（水）
場 所	門川町役場
参加者	門川町福祉課、町民健康課、こども課、総務課、社会福祉協議会
内 容	避難行動要支援者名簿作成に向け、福祉推進委員との連携のあり方やスケジュールについて協議

②生活支援体制整備事業の受託【町受託事業】

ア 生活支援コーディネーターの配置（3名）

イ サービス開発に関する会議の企画・運営

○地域包括支援センターとの合同会議

実施日	令和7年5月21日（水）、6月18日（水）、7月16日（水）
場 所	門川町総合福祉センター
内 容	座談会の実施について、福祉用具の貸出し事業について 地区福祉推進委員活動見直しについて、介護予防活動について

ウ 移動支援に関する検討会【新規】

実施日	令和8年1月22日（木）、2月9日（月）、3月18日（水） 3月30日（月）
場 所	門川町総合福祉センター
内 容	移動支援について

エ 地区サロン等における買い物支援活動の推進（店舗等との連携）

実施日	令和7年8月28日（木）
場 所	門川町総合福祉センター
内 容	買い物支援の推進（CO-OPとの配達に関する調整）

実 施 日	令和7年10月23日（木）
場 所	大内原公民館
内 容	買物支援に関する周知広報

オ 生活支援ボランティア養成研修会（家事援助、通院介助）の開催【新規】

実 施 日	令和8年1月23日（金）
場 所	門川町総合福祉センター
参 加 者	門川町在住者 9人
内 容	生活支援ボランティア養成研修

カ 地域包括ケア会議の出席

実 施 日	令和7年9月17日（水）、11月19日（水）、 令和8年2月18日（水）
場 所	門川町役場2階会議室
内 容	利用者状況、ケアプランの報告、各専門職による気づきや助言等

キ ICT・AIを活用した福祉団体との連携による活動の研究と推進

○福祉団体と連携したスマートフォン教室の開催

実 施 日	令和8年1月19日（月）
場 所	門川町総合福祉センター
参 加 者	門川町高齢者クラブ連合会会員 32人
内 容	ICTに関する基礎知識、Wi-Fi について、LINEの使い方他

実 施 日	令和7年7月17日（木）、令和7年9月18日（木）
場 所	門川町総合福祉センター
参 加 者	門川町民生委員児童委員協議会会員 44人
内 容	ICTに関する基礎知識、LINEの使い方他

ク ICTを使った福祉活動

実 施 日	令和7年9月10日（水）14日（日）
場 所	旭町地区公民館
内 容	ポータブルWi-Fi を利用した介護予防動画視聴等

実 施 日	令和 7 年 9 月 2 5 日 (木)、1 0 月 2 2 日 (水)、 1 1 月 2 8 日 (金)、1 2 月 2 2 日 (月)
場 所	城ヶ丘集会所他
内 容	ポータブル Wi-Fi を利用した福祉活動に関する打ち合わせ

実 施 日	令和 8 年 1 月 3 0 日 (金)、 2 月 2 5 日 (水)
場 所	城ヶ丘集会所
内 容	ポータブル Wi-Fi を利用した福祉活動 (高齢者スマホ教室) に関する打ち合わせおよび実践

ケ 外部研修会の参加

実 施 日	1 回目 令和 7 年 9 月 8 日 (月) 2 回目 令和 7 年 1 2 月 8 日 (月)
場 所	宮崎県防災庁舎
参 加 者	1 回目 2 名 2 回目 1 名
内 容	生活支援コーディネーター交流研修会 (生活支援コーディネーターの役割、課題や悩みを共有他)

実 施 日	令和 7 年 6 月 3 日 (火)、6 月 2 4 日 (火)、 7 月 2 9 日 (火)、 8 月 2 6 日 (火)、9 月 3 0 日 (火)、1 0 月 2 1 日 (火)
場 所	門川町役場
参 加 者	本会職員 2 名
内 容	門川町みらいリーダー塾 (SDGs やガバナンスなどこれからの町づくりに欠かせない視点を学ぶ交流会)

実 施 日	令和 7 年 1 0 月 2 1 日 (火)
場 所	J A ・ A Z M 宮崎
参 加 者	1 名
内 容	地域課題に取り組む地域運営組織の連続講座「移動支援について」

コ 視察研修

実 施 日	令和 7 年 7 月 9 日 (水)
場 所	えびの市役所
参 加 者	3 名
内 容	えびの市の取り組み、えびの市社協生活支援コーディネーターとの意見交換会

③ ICTを使った地域福祉活動の推進【再掲】【自主事業】

- ア ICTを進めるための環境の整備（テレビ会議Z o o mの活用）
- イ ICTを活用した事業の推進（ICTを活用した福祉活動の情報収集）
- ウ 新たな福祉活動の情報提供の実施

④福祉情報の提供とイベントの実施【自主事業・町補助事業】

住民への広報活動やイベントを通し、福祉意識の高揚を図りました。

ア 第30回福祉ふれあい祭りの開催

実 施 日	令和8年3月8日（日）
場 所	門川町総合文化会館、クリエイティブセンター門川
テ ー マ	「 みんなのて のばせばひろがる ふくしのわ 」 五十鈴小学校 1年 くろかわ なつめ さん
参 加 者	町民、福祉団体、福祉施設および関係者 1, 455人
内 容	ふれあいステージ、ふれあい笑店街、福祉体験コーナー キッズコーナーなど

イ 情報提供の充実

- ・社協だよりの発行（第364号～第375号）
- ・町内掲示板、班回覧の活用
- ・ホームページによる情報提供

（4）総合相談事業の推進（ワンストップ相談窓口の設置）【町委託事業】

常設相談・無料弁護士相談を実施し、町民が抱えている心配ごとや専門的な事案に対し総合的に対処し、問題解決への相談に応じました。

①常設相談員の配置と無料弁護士相談の実施

事業名	開設日	開設時間
常設相談	月～金曜日 （祝祭日除く）	午前9時～午後4時まで
無料弁護士相談	毎月第3火曜日	午後1時30分～午後4時30分まで

②相談件数

通常相談 92件（137件）
 弁護士相談 48件（61件）
 合 計 140件（198件）

相 談 内 容	常 設 相 談	弁 護 士 相 談	相 談 内 容	常 設 相 談	弁 護 士 相 談
消費者金融	6	4	債権・債務	11	5
遺言相続	13	13	労働	4	4
離婚・その他家事	6	6	交通事故	1	1
不動産	9	8	消費者	2	2
損害賠償請求	5	3	その他	35	2
小計				92	48
合計				140	

(5) 生きがいづくり・介護予防事業の実施

①福祉バスの運行事業【再掲】

②高齢者スポーツ活動助成【自主事業】

グラウンドゴルフ、四半的協会が開催するスポーツ大会に助成を行いました。
2団体 30,000円（2団体 30,000円）

(6) 住民主体のボランティア活動の推進

①ボランティアセンター事業の推進【自主事業】

○ボランティア活動者

項目	人数	団体名
ボランティアセンター 把握者数	1,617 (1,652)	・門川町高齢者クラブ連合会 ・地区福祉推進委員会 ・子ども見守りネットワーク活動者 ・災害ボランティア関係活動者他
ボランティアセンター 登録者数	339 (346)	・門川町ボランティア連絡協議会会員 団体330人、個人9人

ア ボランティア活動に関する協議への参加

- ・地域学校協働本部会(年3回)
- ・学校運営協議会への参加(各学校1名)

会議名	回数
拡大学校運営協議会	3(3)
門川小学校	2(2)
草川小学校	5(3)
五十鈴小学校	3(3)
門川高等学校	2(3)

イ 学生ボランティアの活動推進

- ・第30回福祉ふれあい祭りのボランティア活動(令和8年3月8日)
参加者 37名(内訳:中学生21名、高校生16名)

ウ ボランティア受給・調整・相談業務の充実

相談件数(件)	26(23)
活動件数(件)	21(21)
活動者数(人)	206(68)

(相談・派遣内容) 手話通訳、福祉体験学習、門松作成等

エ ボランティア活動に関する情報提供の充実

- ・社協だよりの発行(第364号～第375号)【再掲】
配布先 町内全世帯、福祉施設関係機関 毎月6,000部作成
- ・町内掲示板、班回覧の活用【再掲】
- ・本会ホームページでの情報提供【再掲】

オ 行事等における託児ボランティア事業の推進

○実績数 5 件

(単位：人)

期日	学校名	行事名	利用 児童数	V o 数
令和 7 年 4 月 2 0 日 (日)	草川小学校	P T A 総会	27	2
令和 7 年 6 月 1 3 日 (金)	草川小学校	参観日懇談会	43	6
令和 7 年 1 1 月 1 5 日 (土)	五十鈴小学校	オープンスクール・ 参観日	3	1
令和 7 年 1 2 月 1 4 日 (日)	町内小学校	門川町 P T A 研修 大会	2	2
令和 8 年 1 月 2 3 日 (金)	門川小学校	新入学説明会	3	2

②福祉教育の推進【自主事業】

ア 社会福祉普及推進校の指定

門川小学校、草川小学校、五十鈴小学校、門川中学校、門川高等学校（全 5 校）

イ 福祉体験サポーター育成研修会の開催

研修会名	1 日手話教室
実 施 日	令和 8 年 3 月 1 6 日 (月)
場 所	門川町総合福祉センター
内 容	聴覚障がいについて、手話通訳派遣事業、手話のあいさつ
参 加 者	一般参加者 2 名、手話受講生 1 0 名、手話サークル 1 4 名 聴覚障がい者 2 名、職員 1 名 合計 2 9 名

ウ 活動費助成（1 校につき年間上限 50, 000 円で助成 事業申請型）

助 成 先	門川小学校、草川小学校、五十鈴小学校、門川中学校、 門川高等学校
助 成 額	250, 000 円
内 容	子ども見守りネットワーク事業、施設利用者との交流、募金活動 環境美化活動、福祉体験学習など

エ 拡大学校運営協議会、学校運営協議会の参加

- ・学校運営協議会への参加【再掲】

オ 福祉体験学習の職員派遣

実 施 日	1回目 令和7年10月5日（日） 2回目 令和8年3月12日（木）
場 所	草川小学校
参 加 者	1回目 44名 2回目 40名
内 容	1回目 アイマスク体験 講師2名 2回目 手話体験 講師5名

実 施 日	1回目 令和7年 9月19日（金） 2回目 令和7年10月31日（金）
場 所	門川小学校
参 加 者	1回目 60名 2回目 63名
内 容	1回目 福祉講座 講師1名・職員2名、手話体験 講師4名 2回目 手話体験 講師4名

実 施 日	1回目 令和7年6月24日（火） 2回目 令和8年2月17日（火）
場 所	門川町立中央公民館
参 加 者	1回目 参加者 22名 2回目 参加者 18名
内 容	生涯学習講座（手話）の講師派遣

カ 会議や研修会等の参加

研 修 名	第1回福祉教育担当者連絡協議会
実 施 日	令和7年7月30日（水）
場 所	オンライン
参 加 者	1名
内 容	前年度の振り返り、今年度事業

研 修 名	福祉教育推進研修会
実 施 日	令和7年8月7日（木）
場 所	九州医療科学大学
参 加 者	1名
内 容	講義「地域で共に育む福祉教育」 事例発表、ワークショップ

③子ども見守りネットワーク事業の推進【自主事業】

児童・生徒の安心・安全な地域づくりを目的として事業を行いました。

ア 子ども見守りネットワーク推進会議の開催

実 施 日	令和7年8月18日（月）
場 所	門川町総合福祉センター
出席者数	委員 21名 行政担当者及び事務局 6名
内 容	役員選出、日向警察署より現状説明 安心で安全なまちづくりアドバイザーによる講話

イ 子ども見守り活動の広報の充実

社協だよりによる広報を行いました。（年5回）

ウ 登下校時の見守り活動の実施

- ・見守り登録者への更新案内（令和7年4月）
- ・見守り登録者数 308人（373人）

登録団体名：門川町民生委員児童委員協議会、門川町高齢者クラブ連合会 門川町ボランティア連絡協議会、門川町婦人団体連絡協議会 町内小中学校、地区福祉推進委員会、いすず保育園、草川保育園 （株）西の丸、町商工会、宮崎部品（株）、門川ロータリークラブ他 門川小学校区（9団体、個人4名）、草川小学校区（9団体、個人1名） 五十鈴小学校区（12団体）、町内全域（5団体）
--

エ 青色回転灯装備車による巡回運行パトロールの実施

- ・入学、新学期時のパトロール実施
- ・町と連携し、夜間パトロールを週に1回
（午後5時30分から午後6時30分まで実施）

登録団体名：門川町役場、（株）西の丸、五十鈴小学校PTA、草川見守り隊 門川小学校PTA、門川町社会福祉協議会
--

④災害ボランティアに関する事業の推進【自主事業】

ア 災害ボランティア運営に関する研修会の参加

研 修 会 名	災害ボランティアセンター設置運営訓練
実 施 日	令和8年3月21日（土）
場 所	門川町総合福祉センター
参 加 者	福祉推進委員、地区会長、民生委員児童委員、企業、ボランティア連絡協議会会員、NPO法人、行政、社協職員 73名
内 容	講義 「災害ボランティアセンターとは」 講師 社協職員 演習 「災害ボランティア設置運営訓練」

イ 災害ボランティア推進協議会の開催

実 施 日	令和8年2月12日(木)
場 所	門川町総合福祉センター
参 加 者	ボランティア連絡協議会、地区会長自治公民館長連合会、門川町商工会、(株)西の丸、門川高等学校、門川町防災士会、高齢者クラブ連合会、日赤奉仕団、門川町総務課・福祉課
内 容	講義 「災害ボランティアセンターとは」 講師 社協職員 「門川町の取り組みについて」 講師 門川町総務課消防防災係 意見交換会

ウ 会議等の参加

研 修 名	宮崎県災害ボランティア推進会議
実 施 日	令和7年5月29日(木)
場 所	宮崎県防災庁舎
参 加 者	1名
内 容	事業説明、災害中間支援組織

エ 人材育成

研 修 名	宮崎県災害支援リーダー育成事業
実 施 日	1回目 令和7年 6月 5日(木) 2回目 令和7年11月10日(月) 3回目 令和8年 2月 3日(火)
場 所	宮崎県福祉総合センター
参 加 者	各日1名
内 容	1回目 講義「災害ケースマネジメント」 演習「災害ボランティアセンター設置判断」 2回目 講義「多様な協働・連携で取り組む災害時の住民支援・地域支援」 演習「災害ボランティアセンターの機能拡充」 3回目 講義「災害に備える：「社協」の取り組みと災害に関わる支援」

研 修 名	宮崎県立特別支援学校PTA連絡協議会 研修会
実 施 日	令和7年11月20日(木)
場 所	宮崎県防災庁舎
参 加 者	3名
内 容	説明「宮崎県の防災の取組について」 講義「障がい児者の災害時支援について」

研 修 名	みやざき災害中間支援連絡会&災害中間支援コーディネーター育成事業
実 施 日	令和7年12月8日(月)
場 所	延岡市役所
参 加 者	1名
内 容	事業説明 講義「災害に必要なとなる中間支援とはどんなことなのか」

研 修 名	情報共有会議 シュミレーション・ワークショップ
実 施 日	令和8年3月24日(火)
場 所	オンライン
参 加 者	2名
内 容	情報共有会議

オ 避難行動要支援者等に関する情報共有

- ・地区福祉推進委員会と要援護者情報を共有しました。

カ 災害ボランティアの啓発・広報

- ・社協だよりによる情報提供（令和7年9月号）

⑤住民参加型在宅福祉サービス「たんぽぽ会」【自主事業】

住民相互の支えあい・たすけあい活動を行いました。

ア 住民参加型在宅福祉サービス「たんぽぽ会」活動支援

- ・サービス提供状況 協力会員 6人（5人） 利用会員 29人（34人）

区分	実利用人数（人）	派遣回数（回）	派遣時間（時間）
家 事 援 助	29（34）	467（434）	826（906.25）
身 体 介 護	0（2）	0（3）	0（9.5）
育 児 支 援	0（0）	0（0）	0（0）
合 計	29（36）	467（437）	826（915.75）

イ 生活支援ボランティア養成研修の実施

生活支援ボランティア養成研修会（家事援助、通院介助）の開催【再掲】

(7) 関係機関・団体とのネットワーク形成

①福祉団体の育成支援事業の推進【自主事業・町補助事業】

ア 事務局業務

団体名	活動内容
門川町民生委員児童委員協議会	総会（年2回）、監査（年1回） 運営委員会（8回） 定例会（12回）毎月第3木曜日
門川町高齢者クラブ連合会	総会（年1回）、理事会（年6回） 会長・女性部長合同会（年4回） 会長・女性部長・会計合同会（年2回） 監査（年1回） 高齢者クラブ大会、さわやか運動会 グラウンドゴルフ大会
門川町ボランティア連絡協議会	総会（年1回） 理事会（年6回）、会員研修会（年2回） 監査（年1回） クリーン作戦、団体情報交換会

イ 活動費助成

福祉団体、当事者団体等の育成および支援を目的に、活動費助成を行いました。

5団体 215,000 円（4団体 165,000 円）

団体名	事業内容	助成金額 （円）
門川町高齢者クラブ連合会	単位クラブ活動支援	90,000
門川町ボランティア連絡協議会	会員研修会、情報誌発行	35,000
門川手話サークル	聴覚障がい者との交流活動	20,000
門川町更生保護女性会	児童の訪問活動	20,000
子ども食堂 草っこひろば	食事の提供	50,000

②関係機関との連携及び会議の開催【自主事業】

ア 子ども見守りネットワーク推進会議【再掲】

イ 災害ボランティア推進協議会【再掲】

ウ 他市町村生活支援コーディネーターとの連携
生活支援コーディネーター交流研修会の参加【再掲】

エ 日向・東臼杵ブロック社協連絡協議会事業
令和6年度より2年間事務局

○日向・東臼杵ブロック社協連絡協議会 理事会

実 施 日	1 回 目 令和 7 年 4 月 2 4 日（木） 2 回 目 令和 7 年 9 月 1 2 日（金）
場 所	1 回 目 日向市総合福祉センター 2 回 目 門川町総合福祉センター
出 席 者	職員 2 名
内 容	1 回 目 令和 6 年度事業報告及び決算報告 令和 7 年度事業計画（案）及び収支予算（案） 2 回 目 令和 7 年度事業進捗状況 令和 8 年度以降の会費等

○災害ボランティア訓練

実 施 日	令和 7 年 1 2 月 7 日（日）
場 所	日向市総合福祉センター
出 席 者	職員 4 名
内 容	協働型災害ボランティア運営訓練

○職員交流会

実 施 日	令和 8 年 2 月 2 7 日（金）
場 所	美郷町西郷農村環境改善センター
出 席 者	職員 9 名
内 容	カラーリング交流会

○職員研修会

実 施 日	令和 8 年 3 月 1 9 日（木）
場 所	オンライン
出 席 者	職員 8 名
内 容	未来志向型トレーニング 講師 （株）w o n d e r 未来図

オ 福祉施設合同事業の実施

ふれあい地球館で作成された鏡餅を希望する施設に配布しました。

（令和 7 年 1 2 月）

(8) 低所得者支援および日常生活支援

①生活困窮者自立相談支援事業【町受託事業】

ア 一次相談窓口業務に関すること

相 談 件 数	55 件〔来館 12 件、電話 30 件、訪問 2 件、その他 11 件〕
相 談 者	51 人
相 談 内 容	収入減少・生活費、債務・税金等の未納、住まい、就労等

イ 生活困窮者関係機関との連携

門川町生活困窮者支援会議、生活困窮者支援調整会議

実 施 日	令和 7 年 7 月 2 9 日(火)、令和 8 年 2 月 1 3 日(金)
場 所	門川町役場 3 階 議会会議室
出 席 者	北部福祉こどもセンター、行政、福祉施設、医療関係、相談支援事業所、社協職員等
内 容	情報提供及び共有、個別ケースについて

②生活困窮者に関する支援事業

ア フードバンク事業【自主事業・町受託事業】

生活困窮者から相談を受け、必要な方に食糧の提供を行いました。

(単位：件、人)

相談件数	申請件数	決定件数	実利用人数
106 (83)	65 (83)	65 (82)	29 (42)

イ 広報啓発活動【自主事業】

フードバンクの紹介、寄贈のお願い
社協だより 令和 8 年 2 月

ウ 要支援者宅清掃事業【自主事業】

対象世帯	件数 (件)
高齢者世帯	3 (2)
障がい者世帯	0 (1)
その他	0 (0)
合計	3 (3)

エ 法外援護事業【自主事業】

行路人や浮浪者など、法的に援助・支援されない者を対象に 1 回につき隣接市町村への交通費相当額 5 0 0 円を支給する事業です。

令和 7 年度 0 件 (2 件)

オ 会議や研修等の参加

研 修 名	東臼杵郡生活保護担当職員研修会
期 日	令和7年5月30日（金）
場 所	北部福祉こどもセンター 多目的
参 加 者	2名
内 容	生活保護について、生活困窮者自立支援事業について

会 議 名	日向地域生活保護受給者等就労自立促進協議会
実 施 日	令和7年6月16日（月）
場 所	オンライン
参 加 者	2名
内 容	生活保護受給者の動向、事業報告、令和7年度目標

会 議 名	生活困窮者支援会議・支援調整会議
実 施 日	1回目 令和7年7月29日（火） 2回目 令和8年2月13日（金）
場 所	門川町役場 3階 議会会議室
参 加 者	1回目 2名 2回目 1名
内 容	情報提供及び情報共有

会 議 名	宮崎県生活困窮者自立相談支援制度担当者研修
実 施 日	令和7年8月18日（月）
場 所	宮崎県防災庁舎
参 加 者	2名
内 容	講義「生活困窮者自立支援制度の理念と基本姿勢」

会 議 名	みやざき安心セーフティネット事業 相談員研修会
実 施 日	1回目 令和7年 6月19日（木） 2回目 令和7年 9月 8日（月） 3回目 令和7年12月18日（木）
場 所	シーガイアコンベンションセンター
参 加 者	各日1名
内 容	1回目 基礎編 2回目 専門編 3回目 応用編

会 議 名	食品アクセス全国キャラバン
実 施 日	令和7年9月26日（金）
場 所	オンライン
参 加 者	1名
内 容	フードバンク事業について

③門川町成年後見事業【町受託事業】

認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者等の判断能力が低下した方に対し職員が法人を代理して、成年後見制度に基づき財産管理や身上保護を行い支援しました。

受 任 者	6名
定期支援	月1～2回 成年後見支援員（2名） ※突発的な事項等については専門員が対応
内 容	年1回、裁判所への書類提出（3名） 定期的な支援（月1～2回） ケース会議への参加（随時） ケース会議 受任者 3名7件 その他 1名1件（令和7年5月26日（月）） 成年後見に関する相談（受任者以外） 13件

ア 成年後見センターかどがわの運営

専門員配置 1名、法人後見支援員 2名

イ 成年後見センターかどがわ運営委員会及び監査の実施

○成年後見センターかどがわ運営委員会の開催

日 時	1回目 令和7年9月 8日（月） 2回目 令和8年2月13日（金）
場 所	門川町総合福祉センター 会議室
出 席 者	1回目 運営委員5名、事務局4名 2回目 運営委員3名、事務局4名
内 容	事業報告、受任者状況等について

○成年後見センターかどがわ 監査の実施

日 時	1回目 令和7年9月 8日（月） 2回目 令和8年2月13日（金）
場 所	門川町総合福祉センター 診察室
出 席 者	1回目 監事2名、事務局2名 2回目 監事1名、事務局2名
内 容	事業執行状況・支援内容の確認 監事より下記について助言 ・受任件数や支援員数について 年度ごとに一覧にして過年度の状況も分かるようにする。 ・身寄りがない方への対応 事前に確認（遺骨・お墓・財産等）すべきことは行う ・複数後見への対応 家裁への定期報告の関係上、財産管理での進捗状況などを弁護士事務所に確認しておいた方がよい。

※監査内容を本会監事に書面にて報告

ウ 人材育成

法人後見支援員の育成及び専門員研修

期 日	令和7年8月19日（火）
場 所	宮崎観光ホテル
参 加 者	1名
内 容	令和7年度意思決定支援研修

期 日	令和7年9月2日（火）
場 所	宮崎県福祉総合センター
参 加 者	1名
内 容	社会福祉法人における法人後見実施団体ネットワーク会議

期 日	令和7年12月12日（金）
場 所	宮崎家庭裁判所日向出張所
参 加 者	1名
内 容	家事関係機関との連絡協議会

期 日	令和8年1月26日（月）
場 所	宮崎市 K I T E Nビル
参 加 者	2名
内 容	権利擁護支援セミナー～身寄り問題、死後事務を考える～

期 日	令和8年3月17日（火）
場 所	宮崎県社会福祉協議会
参 加 者	1名
内 容	法人後見専門員育成研修 法人後見支援員（市民後見人） フォローアップ研修

エ 研修会

期 日	令和8年2月10日（火）
場 所	門川町総合福祉センター 会議室
参 加 者	23名（高齢者クラブ、民生委員児童委員、オレンジカフェ関係者）
内 容	「成年後見制度に関して」 講師：宮崎県社会福祉協議会 権利擁護支援センター 「公益社団法人コスモス成年後見サポートセンター業務紹介」 講師：ひいらぎ行政書士事務所

オ 広報啓発活動

社協だよりで成年後見制度について紹介を行った。（令和7年12月号）

④資金貸付事業

ア たすけあい金庫貸付事業【自主事業】

○相談件数、貸付額

実相談件数	申請件数	決定件数	金 額(円)
19 (24)	2 (4)	2 (4)	100,000 (200,000)

○不能欠損処理

借入者死亡等による不能欠損処理はありませんでした。

項目	人数
本人死亡	0 (1)
本人状況変化・生活保護受給開始	0 (0)
本人所在不明	0 (0)
その他	0 (0)

イ 生活福祉資金【県社協受託事業】

低所得者・高齢者・障がい者の貸付対象世帯に対し、資金の貸付と必要な相談援助を行い、経済的自立および生活意欲の助長促進と社会参加を図り、安定した生活が送れるよう支援しました。

○相談件数、貸付額

実人数件数	相談延件数	申請件数	決定件数	金 額（円）
22 (18)	113 (134)	2 (6)	2 (6)	633,000 (2,779,000)

ウ 生活福祉資金特例貸付【県社協受託事業】

新型コロナウイルス感染症特例貸付の相談は令和4年度で終了しています。
令和7年度は借入者に対する償還免除や償還猶予申請等の手続き支援と生活相談を行いました。また、生活状況調査のため対象者にアンケート調査を行いました。

○特例貸付に係る貸付金償還猶予等の申請件数

(単位：件)

申請名	申請件数	決定件数
償還猶予	1 (3)	1 (3)
免除	1 (-)	1 (-)
少額返済	3 (-)	3 (-)

○生活相談 (単位：人、件)

相談実件数	相談延件数
63(-)	102(67)

※実件数は、前年度カウントしていないため

エ 広報啓発活動

生活福祉資金に関する説明 民生委員児童委員 令和8年1月
生活福祉資金の案内 社協だより 令和8年1月号

オ 会議や研修などの参加

会 議 名	生活福祉資金事務説明会
実 施 日	令和7年5月28日(水)
場 所	オンライン
参 加 者	2名
内 容	生活福祉資金ハンドブック、各種書類の取扱い等

会 議 名	「福祉フォロークラウド」の導入に関する説明会
実 施 日	令和7年8月20日(水)
場 所	オンライン
参 加 者	2名
内 容	福祉フォロークラウドについて

会 議 名	生活福祉資金特例貸付生活支援会議
実 施 日	令和8年2月25日（水）
場 所	オンライン
参 加 者	1名
内 容	福祉フォロークラウドについて

⑤福祉用具貸出事業（日常生活支援）【自主事業】（単位：台）

福祉用具	通常貸出	短期貸出
電動ベッド	7（9）	0（0）
車椅子	3（13）	30（29）
その他	8（9）	46（44）
合 計	18（31）	76（73）

（9）子育て支援事業の推進

放課後児童対策事業（児童クラブ）【町受託事業】

※登録児童数は令和8年3月31日現在

（単位：日、人）

校区名	実施場所	開館日数	登録 児童数	延べ利用者数
門川小学校区	中央公民館	273（291）	40（33）	6,479（6,091）
草川小学校区	総合福祉センター	206（201）	3（9）	449（1,656）
合 計			43（42）	6,928（7,747）

（10）障がい者福祉サービス

①コミュニケーション支援事業（手話通訳派遣事業）【町受託事業】

聴覚障がい者に手話通訳者を派遣できるよう職員を配置しています。

相談件数（件）	派遣回数（回）	利用者（人）	派遣延人数（人）
3（3）	3（1）	3（1）	10（1）

②専門ボランティアの育成支援【自主事業】

○手話勉強会の支援

活動助成金の支給、勉強会の実施支援を行いました。

・助成額 60,000 円 (単位：回、人)

実施回数	46 (47)
延参加者	1,058 (987)

○点訳活動支援

定例会場貸出 (社協だよりの点訳活動 原則として毎月第2水曜日)

③点字版「社協だより」の発行 (協力 門川点訳サークル「点とうむし」)

配布先 町内視覚障がい者 1世帯2名 12回 (2世帯 12回)

(11) 人材育成事業【自主事業】

①九州医療科学大学 実習受け入れなし、報告会のみ参加

期 日	令和7年6月28日(土)
場 所	九州医療科学大学
参 加 者	1名
内 容	学生からの実習成果発表

②福祉のしごとと就職フェア【新規】

日向・東臼杵ブロック社協連絡協議会を代表し参加

期 日	令和7年7月22日(火)
場 所	宮崎観光ホテル
参 加 者	2名(地域福祉課1名、地域包括支援センター1名)
内 容	社協ブースにおいて相談・面談

③宮崎県市町村社協連絡協議会 オープンカンパニー【新規】

日向・東臼杵ブロック社協連絡協議会を代表し参加

令和7年10月より、大学・専門学校・大学院等に在籍する学生を対象に体験実習の受け入れを随時行う事業。県内6市町の社会福祉協議会が受け入れを行い、本会においては実績なし。

2) 生活支援事業の推進

(1) 居宅介護支援事業の実施【自主事業】

①介護支援専門員による相談援助業務

要介護者等の依頼を受け、心身の状況や環境等、利用者および家族の希望を勘案し、相談援助、ケアプラン作成を行いました。

また、各介護サービス事業所および関係機関との情報共有や調整など、連携したサービス利用の支援に努めました。

・介護支援専門員 3人 (3人)

・実利用人数 113人 (141人)

・居宅介護支援延件数 (単位：件)

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
304(475)	291(339)	125(175)	72(135)	23(58)	815(1,182)

(2) 障害児・者相談支援事業の推進【町受託事業】

障がいのある人の生活に関する悩みや様々な課題等について相談に応じ、情報の提供や障害福祉サービスの利用支援、権利擁護のための必要な援助を行いました。

また、関係機関との連携を図り、地域住民に対して障がいの理解・啓発を行い、安心して暮らし続けられる地域づくりに努めました。

①相談員の配置(2名)

②相談実績

ア 実利用者数 97人(82人)

イ 相談延件数 870件(852件)

○障がい別 (単位：件)

身体	知的	精神	児童	※その他
175(217)	94(107)	316(331)	120(117)	165(80)

※その他：難病、手帳の未所持者等

○相談方法別 (単位：件)

来所	訪問	電話	文書	※その他
71(41)	115(169)	259(358)	0(0)	425(284)

※その他：個別支援会議、関係機関との連携等

③会議等の開催、参加

ア 個別支援ケース会議

実施日	随時 年40回(31回)
場所	門川町総合福祉センター、門川町役場、門川小学校、病院 自宅、支援学校、福祉サービス事業所、他
参加者	関係機関 延295人(177人)
内容	生活困窮、不登校、権利擁護、サービス利用、就労、生活、育児等

イ 会議等への参加

会 議 名	参加回数 (回)
門川町自立支援協議会および部会	1 (14)
門川町相談支援事業所連絡会	11 (-)
日向・門川・入郷地区 就労・生活支援担当者会議	1 (0)
門川町地域活動支援センター運営会議	6 (6)
宮崎県障害者相談支援事業連絡協議会 (MSR)	13 (15)
九州地区障がい者相談支援事業所合同研修会実行委員会	10 (0)
子ども子育て会議	1 (2)
生活困窮者支援会議・支援調整会議	1 (2)
つながりとの情報共有会議	6 (6)
その他	2 (1)
合 計	52 (46)

④研修会の開催（障がいの理解・啓発に関する研修会の開催）

○ 1 回目

実 施 日	令和 7 年 1 0 月 2 8 日（火）
場 所	門川町総合福祉センター
参 加 者	地域住民、民生児童委員、関係事業所 他 1 9 名
内 容	個別避難計画から考える門川町の防災力

○ 2 回目

実 施 日	令和 7 年 1 2 月 3 日（水）
場 所	門川町総合福祉センター
参 加 者	地域住民、福祉関係機関、民生児童委員 他 2 2 名
内 容	「今日からできる わたしの防災」 ～災害ボランティアを通して実践してきた我が家の防災～

⑤研修会等の参加

開 催 日	研修名
令和7年 4月 4日（金）	就労選択支援事業研修会
8月 7日（木）	MSR県南ブロック研修会
8月28日（木）～29日（金） 10月 8日（水） 12月 2日（火） 12月24日（水）～25日（木）	相談支援従事者初任者研修
11月 7日（金）	MSR県北ブロック秋の研修会
11月20日（木）	宮崎県立特別支援学校PTA連絡協議会研修会（防災）
12月11日（木）～12日（金）	九州地区障がい者相談支援事業所合同研修会 宮崎大会
令和8年 2月27日（金）	MSR県北ブロック春の研修会

⑥計画相談

障がい福祉サービスを利用される方の相談支援、サービス計画の作成を行いました。

報酬請求延件数 （単位：件）

計画件数	モニタリング件数
10（9）	27（20）

（３）日常生活自立支援事業の実施【県社協受託事業・町補助事業】

認知症、知的障がい者、精神障がい者等の判断能力が不十分な方、生活に不安のある高齢者等が、地域において安心して自立した生活が送れるよう支援しました。

○専門員の配置 1人、生活支援員の配置 3人

○実利用者、契約者数 ※令和8年3月31日現在 （単位：人、回）

実利用者数	新規契約者数	契約解除数	延支援回数
27（26）	4（4）	3（3）	537（557）

（４）地域活動支援センター事業の実施【町受託事業】

障がい者等を対象に生活訓練や創作活動を通して、日中過ごせる活動の場を提供しました。（単位：日、人）

実施日数	実人員	延利用者数	一日平均利用者数
242（243）	6（6）	438（444）	1.8（1.8）

3) 在宅福祉事業の推進【自主事業】

高齢者や障がい者等の関係法令に基づき、利用者ひとり一人の状態に応じた自立支援の視点に立ったサービス提供に努め、利用者の在宅生活の継続支援を推進しました。

(共通事項)

- ☐ 制度や運営等の変更に伴う利用者および家族への説明と同意
- ☐ 自立支援に基づいたADL(日常生活動作)の維持・向上を目指した計画書作成
- ☐ 職員間の情報共有の徹底と関係機関との連携によるチームケアの推進
- ☐ BCP(事業継続計画)の実行性に向けた研修や訓練の実施
- ☐ 業務の効率化と職場環境改善の推進

(1) デイサービス事業の実施

利用者の心身機能の維持や改善、社会的孤立感の解消、家族の介護負担軽減などを目的にデイサービス事業を実施しました。

令和8年1月より、1月1日から3日までを休業とした。

①通所介護事業 開所日数：259日

ア 介護保険事業

・利用状況

(単位：人)

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
実利用者数	24 (27)	21 (20)	14 (11)	3 (4)	0 (0)	62 (62)
延利用者数	1,854 (2,215)	1,910 (1,725)	1,205 (906)	193 (263)	0 (0)	5,162 (5,109)

イ 介護予防・日常生活支援総合事業(通所型サービス 開所日数：256日)

・利用状況

(単位：人)

	要支援1	要支援2	事業対象者	合計
実利用者数	6 (7)	18 (18)	9 (13)	33 (38)
延利用者数	166 (215)	801 (1,144)	654 (761)	1,621 (2,120)

②基準該当生活介護事業の実施

障がい者の社会参加や自立促進、生活の質の向上等を目的に実施しました。

・利用状況

(単位：日、人)

実施日数	実人員	延利用者数	1日平均利用者数
93 (93)	1 (1)	93 (93)	1 (1)

③事故・苦情等の状況

(単位：件)

区分	件数	内 容	今後の対応
ケア事故	13	・入浴時に補聴器の水濡れ ・洗体中にイスから床へ滑り落ちる ・ふらつきや躓きによる転倒 (4 件) ・爪切りによる出血 (2 件) ・昼食に頭髮混入 (3 件) ・服薬忘れ ・投薬間違い	・入浴誘導時に預かる ・職員間の声かけ ・全体的な目配り ・無理せず安全性を重視 ・帽子着用、衣服の整容 ・確認ボード活用 ・職員のダブルチェック

(2) ホームヘルプサービス事業の実施 開所日数：351日(365日)

利用者の自宅に訪問し、要支援・要介護の認定を受けた利用者が住み慣れた自宅での生活を継続できるよう、個々の状況に応じたホームヘルプサービスの提供に努めました。

令和8年1月より、1月1日と日曜を休業とした。

①訪問介護事業

ア 介護保険事業

・実利用者数 19人(19人)

・利用状況

(単位：回、時間)

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
延派遣回数	848 (1,325)	752 (762)	889 (435)	194 (169)	152 (528)	2,835 (3,219)
延派遣時間	734.30 (1,279.5)	735.15 (692.50)	705.00 (233.50)	97.00 (89.50)	76.00 (264.00)	2347.45 (2,559.0)

イ 介護予防・日常生活支援総合事業(訪問型サービス)

・実利用者数 22人(20人)

・利用状況

(単位：回、時間)

	要支援1	要支援2	事業対象者	合計
延派遣回数	94 (66)	586 (528)	244 (346)	924 (940)
延派遣時間	94.00 (66.00)	585.15 (527.45)	243.45 (345.00)	923.00 (938.45)

②障害者総合支援法のホームヘルプサービス

(居宅介護、重度訪問介護、同行援護、移動支援)

障がい者に対しホームヘルパーを派遣し、在宅での生活を支援しました。

ア 居宅介護 (宮崎県指定事業) (単位：人、回、時間)

実利用者人員	延派遣回数	延派遣時間
6 (5)	393 (337)	415.10 (354.58)

イ 重度訪問介護 (宮崎県指定事業)

対象：重度の障害があり障害支援区分4以上 (単位：人、回、時間)

実利用者人員	延派遣回数	延派遣時間
1 (1)	311 (926)	299.10 (925.5)

ウ 同行援護 (宮崎県指定事業)

対象：視覚障がい者 (単位：人、回、時間)

実利用人員	延派遣回数	延派遣時間
4 (2)	27 (26)	71.15 (68.33)

エ 移動支援 (門川町指定事業)

対象：外出支援を必要とする障がい者 (単位：人、回、時間)

実利用人員	延派遣回数	延派遣時間
1 (1)	21 (25)	46.45 (52.0)

※1名は身体障がい者

③事故・苦情等の状況

区分	件数	内 容	今後の対応
ケア事故	2	事故には至らなかったが危険な状況で、誤嚥・転倒の恐れがあった	・誤嚥予防、対処法の研修 ・状況に応じた見守り検討
その他	2	訪問ミス	シフト確認の徹底 全体的な把握と声掛け

(3) 実習の受入 (単位：人、日)

事業名	実人数	実日数	実習生
通所介護事業 (介護予防)	3 (2) 2 (2)	2 (2) 10 (10)	土々呂中学校 2年生 門川高等学校 2年生

4) 地域包括支援センター事業推進【町受託事業】

地域の困りごとや地域住民が抱える悩み、生活課題に対して包括的に支援する「総合相談窓口」として、地区福祉推進委員や民生委員・児童委員などの地域の関係者、保健・医療・福祉の関係機関、行政と連携しながら相談支援を行いました。

また、住み慣れた自宅での生活を続けられるよう、専門職による短期集中の通所型予防事業を実施するとともに、認知症の早期発見や支援につなげるための体制づくりにも取り組みました。

高齢化の進展に伴い相談件数は年々増加しており、業務量の増加が課題となっています。

(1) 一般介護予防事業

①介護予防教室

ア 介護予防教室（地区からの依頼）

実施地区	3地区（37地区）
場所	上町、西栄町、後向公民館
参加者	37人（366人）
内容	認知症、栄養（講話）、百歳体操実践、減塩（調理実習）、介護保険制度（住宅改修等）

イ 前期高齢者向け介護予防教室【新規】

実施日	令和7年7月2日（水）
場所	門川町総合福祉センター 会議室
参加者	11人
内容	定年後の資産運用について

実施日	令和8年2月25日（水）
場所	門川町総合福祉センター 会議室
参加者	34人
内容	終活について

②介護予防チャレンジ教室

本町地区住民を対象に実施

参加者	回数	内容
13人 延べ 36人 (21人 延べ 76人)	4 (12)	介護予防の講話、百歳体操 レクリエーション 等

③いきいき百歳体操

実施地区	41会場／39地区（41会場／39地区）
場 所	各地区の公民館等
参加者数	延べ2,030人（1,854人）

④体力測定

実施地区	37会場（40会場）
参加者数	336（333） [内訳] 男 53 女 283（男 54 女 279）

⑤いきいきサロン活動支援（フォローアップ）

実施地区	6会場／6地区（7会場／7地区）
場 所	各地区公民館
参加者	130人（86人）
内 容	百歳体操指導、卓球バレー、卓球バレーフォローアップ レクリエーション 等

⑥ノルディックウォーク

（単位：会場、回、人）

講座名	会場	回数	延べ 参加者数
サークルフォローアップ	8 (6)	23 (10)	98 (50)
体験教室	3 (3)	2 (8)	31 (73)
新規者向け体験交流会	1 (1)	1 (1)	20 (11)
サークル向け交流会	1 (1)	1 (1)	20 (13)
災害に備えたノルディック教室【新規】	1 (0)	11 (0)	117 (0)

⑦スクエアステップ

（単位：人、回、時間）

講座名	会場	回数	参加者数
実施会場フォローアップ	5 (1)	10 (2)	102 (16)

⑧パワーリハビリ地域開放型利用実人数

（単位：人）

講座名	二次予防 対象者	要支援認 定者	一般 高齢者	障がい	合計
地域開放型 （午後）	16 (27)	0 (1)	22 (17)	— —	38 (45)

短期集中通所型予防サービス 利用実人数

（単位：人）

講座名	期間 回数	二次予防 対象者	要支援認定者 (事業対象者含)	合計
通常コース （午前）4クール	3ヶ月 週2回	18 (9)	8 (13)	26 (22)
通常コース （午後）2クール	3ヶ月 週2回	6 (4)	2 (2)	8 (6)

⑨介護予防事業サポーター交流会

実 施 日	令和7年7月 9日（水）
場 所	えびの市役所4階会議室
参 加 者	19人
内 容	サポーター同士の意見交換会、百歳体操会場見学

⑩介護予防大交流会

実 施 日	令和7年10月29日（水）
場 所	門川町総合文化会館
参 加 者	275人
内 容	・表彰（下記掲載） ・介護予防と運動「今日からできる転倒予防」 ・寸劇「どこいくの お父さん」

（単位：地区、人）

受賞者数内訳	地区	人数
ご長寿賞	1（2）	1（2）
がんばったで賞（百歳体操）	39（40）	39（40）
感謝状（西門川介護予防活動）	5（1）	6（1）

⑪介護予防サポーター育成講座

実 施 回 数	5回〔8月～9月〕（5回）
場 所	門川町総合福祉センター
参 加 者	18人 延べ77人（14人 延べ49人）
内 容	介護予防活動の担い手に必要な知識の講義と演習 必須講座を修了した7人のサポーターへ認定証を授与

⑫自炊力向上チャレンジ教室

実 施 回 数	3回（4回）
場 所	受講者宅 門川町総合福祉センター 会議室 門川町中央公民館 調理室
参 加 者	7人 延べ19人（3人 延べ11人）
内 容	・食のアセスメント（本人宅） ①講義：「いつまでも元気で自分らしい生活を送るために」 ②講義：「みんなで楽しく食事作り・レシピ作成」 ③調理実習

(2) 認知症施策支援事業

①認知症サポーター養成講座の開催

認知症の人やその家族を地域で支えていくために、病気や症状について正しく学び、接し方や心構え等、理解できるように努めました。(単位：人)

実 施 日	場 所	参 加 者
令和7年 4月27日(日)	南町一区公民館	南町一区地区住民 19
8月 2日(土)	クリエイティブセンター門川	一般住民、学生 11
9月10日(水)	門川町総合福祉センター	社協職員 11
令和8年 3月12日(木)	門川高等学校	福祉課1年生 13

○認知症サポーターステップアップ講座【新規】(単位：人)

実 施 日	場 所	参 加 者
11月22日(土)	門川町総合福祉センター	認知症サポーター 養成講座修了生 9

○認知症講座(単位：人)

実 施 日	場 所	参 加 者
6月 6日(金)	上町公民館	上町地区住民 17
6月16日(月)	西栄町公民館	西栄町地区住民 16
8月29日(金)	門川町総合福祉センター	介護予防サポーター 15
11月27日(木)	本町公民館	本町地区住民 12
11月29日(土)	中山公民館	中山地区住民 15

○オレンジカフェ開催【再掲】

実 施 日	令和7年11月1日(土)
会 場	門川町総合文化会館 ホワイエ
参 加 者	34人
内 容	・町内のオレンジカフェ活動紹介 ・認知症相談、お茶を飲みながらお話 等

○オレンジカフェ後方支援（単位：回、人）

会 場	支援回数	参 加 者
いぶき	6	20
ひらじょう	5	10
はまんこら	7	16
南町一区	5	7

②認知症ひとり歩き模擬訓練

○広報啓発：「ひとり歩き模擬訓練」

「見守りシール」活用して、対象者を発見してから家族への連絡までの模擬訓練を実施。

（単位：人）

実 施 日	令和8年1月18日（日）
場 所	中山公民館
参 加 者	77人
内 容	概要説明、搜索・声かけ・通報連絡、意見交換、まとめ

※見守りシール…認知症等により行方不明となるリスクのある対象者の持ち物や衣服に貼ることで早期発見につながるアイテム。

○認知症に関する啓発

実 施 日	令和7年10月29日（水）
場 所	門川町総合文化会館
内 容	認知症寸劇「どこいくの お父さん」

実 施 日	令和7年 9月22日（月）
場 所	サンシールさの
内 容	認知症啓発でポケットティッシュ配布

③会議・研修への参加

(単位：回)

会議・研修名	回 数
認知症地域支援推進会議	2 (3)
チームオレンジ会議	11 (6)
チームオレンジコーディネーター研修	1 (1)
認知症地域支援推進員研修	1 (1)
認知症初期集中支援チーム向け研修	1 (-)
共生社会に向けた地域づくりセミナー	1 (-)

④認知症初期集中支援事業

(単位：人、回)

認知症初期集中支援チームとの連携	内 訳
初期相談対応人数	8 (5)
訪問回数	7 (1)
初期集中支援チームへの紹介人数	8 (1)
会議参加回数	12 (12)

(3) 包括的支援事業

①高齢者等相談支援

○相談者延件数

単位：(人)

来所	訪問	電話	書面	その他	合計
396 (451)	1,112 (638)	2,868 (3,180)	227 (257)	147 (160)	4,750 (4,686)

○相談者内訳延件数

単位：(人)

本 人	2,384 (2,372)	ケアマネ	159 (130)	医療関係	592 (646)
家 族 (同居)	441 (548)	役 場	307 (216)	北部福祉 こども センター	6 (2)
家 族 (別居)	558 (432)	事 業 所	114 (153)	そ の 他	27 (56)
近 隣 者	103 (71)	民生委員	59 (60)	合 計	4,750 (4,686)

○相談内容別延件数

単位：(人)

身体に関すること	3,089 (2,812)	権利擁護に関すること	15 (45)
認知症に関すること	534 (649)	実態把握訪問	161 (149)
疾病に関すること	90 (179)	障がいに関すること	11 (56)
高齢者虐待に関すること	16 (30)	その他	641 (543)
新規相談	193 (223)	合 計 4,750 (4,686)	

②地域におけるネットワークとの連携及び支援

- ・地区福祉推進委員会

実 施 日	令和7年4月27日（日）		
場 所	南町1区公民館		
内 容	認知症サポーター養成講座		
参 加 者	南町1区地区福祉推進委員		19名参加

③高齢者支援に関する情報発信（介護予防事業、高齢者の食事、認知症関連）

- ・おとじま通信（社協だより）の発行（毎月）
- ・ホームページの更新（随時）

④関係機関との連携

ア 各種関係機関会議の参加

会議名	地域密着型サービス運営推進会議		
実 施 日	令和7年 5月11日（日）、23日（金）、30日（金） 6月18日（水） 9月 7日（日）、22日（月）、24日（水） 11月 9日（日）、12月21日（日）		
場 所	町内地域密着型サービス介護サービス事業所 会議室 ・グループホームなごみ ・グループホームゆりかもめ ・有料老人ホーム絆 ・デイサービスさくらんぼ ・看護多機能ホームこぼる		
参 加 者	利用者家族、民生委員、地区住民等		
内 容	利用者の状態や活動状況についての報告、入退去の状況・事故報告・家族や地域住民等と意見交換		

会 議 名	門川町地域包括ケア会議
実 施 日	令和7年9月17日（水）、11月19日（水） 令和8年2月18日（水）
場 所	門川町役場会議室
参 加 者	行政、理学療法士、作業療法士、歯科衛生士、管理栄養士 介護支援専門員 等
内 容	個々の日常生活における課題を共有し専門職からの助言や 社会資源の検討、地域課題へ置き換え必要な社会資源の検討

会 議 名	門川町国民健康保険運営会議
実 施 日	令和7年5月22日（木）
場 所	門川町役場会議室
委 員	民生委員、町議会議員、医師、歯科医師、薬剤師、 地区会長等 14名
内 容	国民健康保険税について 国民健康保険事業の取組みについて 国民健康保険事業の運営について

会 議 名	多機関連携会議
実 施 日	令和7年 5月29日（木） 7月17日（木） 9月11日（木） 11月13日（木） 令和8年 1月15日（木） 3月12日（木） 計：6回（6回）
場 所	門川町総合福祉センター
参 加 者	NPO 法人つながり、福祉課、社協（地域福祉課）、包括
内 容	個別ケースの情報共有と協議

イ 介護支援専門員連絡会の開催（居宅介護支援事業所連絡会含む）

実 施 回 数	令和7年 5月13日（火） 7月15日（火） 9月22日（月） 令和8年 1月20日（火） 3月17日（火） 計：5回（6回）
場 所	門川町総合福祉センター
参 加 者	介護支援専門員 11事業所 延べ135人（延べ135人）
内 容	災害に備え平時から介護支援専門員ができること ケアプランデータ連携システムについて共通理解 事例検討、インフォーマルサービス、意見交換会 等

ウ 事業所連絡会（訪問介護・通所介護）の開催

行政・社協・民間事業所が連携し、介護サービス事業所の人材不足や経営等の課題を把握するとともに、介護保険制度の共通理解を深め持続性のあるサービス提供体制づくりに取り組みました。

○訪問介護事業所連絡会の開催

実 施 日	令和7年 6月17日（火）
場 所	門川町総合福祉センター
参 加 者	訪問介護事業所 5事業所 7名、行政 3名
内 容	ケアプランデータ連携システムについて、意見交換

○通所介護事業所連絡会の開催

実 施 日	令和7年 8月18日（月）
場 所	門川町総合福祉センター
参 加 者	通所介護事業所 9事業所 13名、行政 3名
内 容	ケアプランデータ連携システムについて、意見交換

エ 介護サービス事業所合同連絡会の開催【新規】

町内の介護サービス事業所が連携して安定的で質の高いサービスを提供できる体制づくりに取り組みました。情報共有と課題整理を行い、事業所間の連携強化やサービスの質向上に向けた意見交換を実施することで、地域全体で支援力を高める基盤づくりを進めました。

実 施 日	令和7年11月20日（木）
場 所	門川町総合福祉センター
参 加 者	施設系事業所 7事業所、訪問介護事業所 5事業所 通所介護事業所 7事業所、居宅介護支援事業所 8事業所 行政 参加者：35名
内 容	高齢者ニーズを踏まえての今後のサービスの在り方について 講師：九州医療科学大学 教授 川崎 順子 氏

⑤権利擁護業務

ア ケース会議 (単位：回)

回 数	8 (10)
協 議 内 容	退院後の支援について

イ 在宅高齢者等宅清掃活動【再掲】

(単位：回)

実 施 回 数	2 (3)
世 帯 状 況	高齢者世帯

(4) 介護保険事業

要支援1、2、総合事業対象者に対してサービス計画を作成し、自立に向けた支援を行いました。

○介護報酬請求件数 (単位：件)

	介護報酬 請求延件数	内新規	自立実件数
介護予防支援	1,731 (1,786)	52 (49)	3 (10)
介護予防ケアマネジメント	463 (526)	19 (27)	1 (3)
合 計	2,194 (2,312)	71 (76)	4 (13)

○特定福祉用具購入、住宅改修のみの利用者対応 (単位：人)

区分	要支援1	要支援2	要介護	合計
特定福祉用具購入のみ	3 (0)	1 (0)	0 (0)	4 (0)
住宅改修のみ	11 (7)	7 (5)	4 (2)	22 (14)
福祉用具購入と住宅改修	3 (3)	5 (2)	3 (7)	11 (12)
合 計	17 (10)	13 (7)	7 (9)	37 (26)

5) 法人経営体制の充実

(1) 役員会、評議員会の充実、職員の資質向上

①役員会、評議員会の開催

・理事会 5回

実 施 日	令和7年5月16日（金）
出 席 者	理事6名、監事2名、職員8名
主 な 議 題	・評議員選任・解任委員の選任について

実 施 日	令和7年6月9日（月）
出 席 者	理事5名（欠席1名）、監事2名、職員10名
主 な 議 題	・令和7年度収支補正予算について ・次期監事理事・監事候補者について ・次期評議員候補者について ・令和6年度事業報告及び収支決算書について ・定時評議員会の招集事項について

実 施 日	令和7年6月25日（水）
出 席 者	理事6名、監事1名（欠席1名）、職員9名
主 な 議 題	・会長選定について ・副会長選定について

実 施 日	令和7年12月8日（月）
出 席 者	理事5名（欠席1名）、監事1名（欠席1名）、職員9名
主 な 議 題	・就業規則の一部改正について ・令和7年度収支補正予算について ・評議員の招集事項について

実 施 日	令和8年3月17日（火）
出 席 者	理事6名、監事1名（欠席1名）、職員10名
主 な 議 題	・定款の一部改正について ・就業規則の一部改正について ・給与規程の一部改正について ・事務局規程の一部改正について ・非常勤ヘルパーの雇用に関する就業規則を廃止する規程について ・令和7年度収支補正予算について ・令和8年度事業計画及び収支予算書について ・評議員会の招集事項について

・評議員会 3回

実 施 日	令和7年6月25日（水）
出 席 者	評議員6名（欠席1名）、役員（会長1名、監事1名）職員9名
主 な 議 題	・令和7年度収支補正予算について ・次期理事・監事の選任について ・令和6年度事業報告及び収支決算書について

実 施 日	令和7年12月19日（金）
出 席 者	評議員6名（欠席1名）、会長1名、職員9名
主 な 議 題	・令和7年度収支補正予算について

実 施 日	令和8年3月30日（月）
出 席 者	評議員7名、役員、会長1名、職員10名
主 な 議 題	・定款の一部改正について ・令和7年度収支補正予算について ・令和8年度事業計画及び収支予算書について

・評議員選任・解任委員会 1回

実 施 日	令和7年6月20日（金）
出 席 者	委員3名、会長1名、職員3名
主 な 議 題	・次期評議員について

②監査・調査の実施

期日	監査名・実施者	監査内容
令和7年 5月15日（木） 16日（金）	外部監査 （木山会計事務所）	令和6年度決算監査
令和7年 5月28日（水）	社協監査 （社協監事）	令和6年度事業、 決算監査
令和7年10月 2日（木）	日常生活自立支援事業 訪問調査 （県運営適正化委員会）	日常生活 自立支援事業
令和7年10月14日（火）	補助団体等に関する監査 （町監査委員）	令和6年度事業、 決算監査
令和7年10月31日（金）	日常生活自立支援事業 訪問調査 （宮崎県社会福祉協議会）	日常生活 自立支援事業
令和7年11月13日（木） 14日（金）	外部監査 （木山会計事務所）	令和7年度中間監査

③職員研修、職員派遣

区分	回数	人数	主な内容
外部研修	110(68)	166(95)	県社協等主催研修会、高齢者虐待研修等
内部研修	55(50)	346(416)	職員全体研修、職員各課・係研修会等
職員派遣 (会議)	177(120)	305(137)	地域ケア会議、介護認定審査会等
職員派遣 (講師等)	31(11)	38(21)	認知症サポーター養成講座等

(2) ICT化推進の検討（ICT・AIプロジェクトチーム）

令和6年4月1日より4名の職員が委嘱を受け、見守りシステムの構築や事務作業の効率化、負担軽減を目指し協議を重ねてきました。

ア 会議

期日	内容
令和7年6月26日(木)	見守りシステム、研修 (みやざき介護テクノロジー展)
令和7年8月13日(水)	研修(ひなた介護DX支援センター)について

イ 研修会

期日／場所	内容・参加数
令和7年8月28日(木) 延岡総合文化センター	みやざき介護テクノロジー展 参加：4名(内企画係3名(1名兼任))
令和7年9月17日(水) 宮崎県福祉総合センター	ひなた介護DX支援センター見学 参加：3名

ウ 視察研修

通所介護事業所の事務作業の効率化や職員の負担軽減などを目指し、タブレットを導入している事業所より導入前後の変化等、話を伺い実際の現場も見させていただきました。

期日／場所	内容・参加数
令和7年12月22日(月) 延岡市社会福祉協議会 北方デイサービス	デイサービスで導入しているタブレットについて 参加： 3名(内通所介護職員2名)

エ 提案書の提出

令和6年度より協議を重ね、ICT・AIプロジェクトチームとして下記の点について提案させていただきました。

- ・高齢者見守りサービスの検討

Wi-Fi環境を必要としない機器を活用しての見守り活動

- ・事務作業の効率化に向けての検討

入力作業の効率化と負担軽減を目指し通所介護事業所にタブレットの導入事務作業の効率化を図り、職員の負担軽減につなげるため機器の導入

(3) 自主財源の確保

①会費

種 別	件 数 (件)	金 額 (円)
一 般 会 費	4,974 (5,036)	1,790,640 (1,812,960)
賛 助 会 費	546 (575)	1,147,000 (1,162,000)
合 計	5,520 (5,611)	2,937,640 (2,974,960)

②寄付

種 別	件 数 (件)	金 額 (円)
香 典 返 し	96 (120)	2,408,000 (3,633,000)
一 般 寄 付	9 (6)	184,504 (112,753)
合 計	105 (126)	2,592,504 (3,745,753)

(4) 赤い羽根共同募金運動の展開

①宮崎県共同募金会門川町共同募金委員会事務局業務

ア 運営委員 11名

イ 監査の実施

実 施 日	令和7年6月3日(火)
場 所	門川町総合福祉センター 診察室
出 席 者	監事 2名、事務局 3名
内 容	令和6年度事業報告、決算監査

ウ 共同募金運営委員会の開催

○1回目

実 施 日	令和7年6月30日(月)
場 所	門川町総合福祉センター 会議室
出 席 者	委員 11名、事務局 3名
内 容	令和6年度事業報告、決算について 令和7年度事業計画、予算について

○ 2 回目

実 施 日	令和 7 年 9 月 2 5 日（木）
場 所	門川町総合福祉センター 会議室
出 席 者	委員 1 1 名 事務局 4 名
内 容	令和 7 年度共同募金活動事業計画について

エ 「赤い羽根共同募金だより」の発行（令和 8 年 3 月）
配布先 町内全世帯、町内事業所等（6, 0 0 0 部作成）

オ カプセル玩具販売機「ガチャガチャ」募金活動

カ 「赤い羽根共同募金運動」支援自動販売機設置
設置場所 かどがわ温泉心の杜

②募金実績

共同募金運動の推進（令和 7 年 1 0 月 1 日～1 2 月 3 1 日）

募金総額 4, 103, 617 円（4, 146, 414 円）

[募金目標額 3, 804, 000 円 達成率 107. 8%]

募金種別	金 額（円）
戸別募金	2, 924, 600 （2, 933, 600）
大口・法人募金	970, 000 （1, 021, 600）
職域募金	41, 208 （ 43, 150）
地域募金	87, 549 （ 51, 624）
学校募金	34, 150 （ 28, 671）
街頭募金	7, 531 （ 31, 147）
その他	38, 579 （ 36, 622）

（５）財務管理

- ・予算、決算状況を社協だより及びホームページにおいて公開しました。
- ・職員が会計システムを閲覧できるようにし、財務管理の意識を高めました。

（６）情報公開制度の推進

- ・「社協だより」の発行【再掲】
- ・ホームページによる情報提供【再掲】

(7) 情報提供の推進

- ・社協だよりの発行（第364号～第375号）【再掲】
- ・町内掲示板、班回覧の活用
- ・ホームページによる情報提供【再掲】

(8) 情報管理

自然災害やサイバー攻撃等でデータの消滅や流出に備えるため、クラウドバックアップにて整備しました。

(9) 苦情解決への取り組み

本会の福祉サービスを適切に利用できるよう支援するために、苦情解決委員を選任しています。

(10) 施設管理【町受託事業】

門川町より指定管理者の指定を受け総合福祉センターの適正かつ円滑な管理に努めました。（指定期間 令和6年4月1日～令和11年3月31日）

○利用実績

- ・開館日数 266日
- ・年間利用者数 16,795人（17,449人）
（内有料貸出 0回）

○巨大地震・津波対策マニュアルの作成（令和6年9月）

○巨大地震・津波避難訓練

令和7年12月24日（水）職員及びデイサービス利用者

○消防総合訓練

令和8年 3月31日（火）職員及びサービス利用者

(11) 労務管理

- ①「労働基準法」「労働安全衛生法」等に基づき、社会保険労務士の指導のもと、適正な労務管理に努めました。
- ②労働基準法の改正により、働き方改革に伴い職員の処遇改善を図りました。
- ③宮崎県の「仕事と家庭の両立応援宣言」に基づき、職員が働きやすい職場づくりを目指しました。
- ④労働安全衛生法に基づき、職員の心身の健康保持のため、健康診断及びストレスチェックを産業医の指導のもと行いました。

(12) 災害支援の取り組み

令和7年8月豪雨義援金（熊本県）活動に取り組みました。